

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	50 連続立体交差化事業による都市交通の円滑化と良好な都市空間の創出											
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度					交付対象	静岡県、沼津市					
計画の目標	沼津駅周辺では県東部の拠点都市を形成すべく、鉄道の高架化と土地区画整理事業などの面的整備による街並みの再編を進めている。 連続立体交差化事業を軸に駅周辺の道路網整備を進め、都市交通の円滑化と県東部の交流拠点のまちとしてふさわしい魅力ある良好な都市空間の創出を図る。											
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼津駅周辺の交通円滑化率の拡大</li> <li>沼津駅周辺における市街地の再編率の拡大</li> </ul>											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値	備考	
										当初現況値 (H25当初)		中間目標値 (H 末)
① 沼津駅周辺の交通円滑化率 Σ交通円滑化された道路延長 (m) / Σ交通円滑化が必要な道路延長 (m) = 交通円滑化率 (%)										27%	-	34%
② 市街地の再編率 Σ再編済面積 (㎡) / Σ再編計画面積 (㎡) = 再編率 (%)										40%	-	45%
全体事業費	合計 (A+B+C)	944 百万円	A	944 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0%	

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ												
第2期 (H20~H24)						第3期 (H25~H29)						
分野名						分野名	賑わいと潤いを生む都市空間の創造					
目標名						目標名	豊かで活力あるまちづくり・みどりと潤いのあるアメニティ空間の創出					
指標名						指標名	用途地域内の幹線街路の整備率				目標値 (H29)	65.0%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄) -: その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))  
(計画期間中に他の整備計画に移行したもので、●: 本計画の期間中に完成 ▲: 本計画の期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄))

交付対象事業

A1 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	道路種別	省略工程	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
50-A1	街路	一般	静岡県	直接	静岡県	S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線	連続立体交差 L=5.30km	沼津市						848	△	
50-A2	街路	一般	沼津市	直接	沼津市	S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線	連続立体交差 L=5.30km	沼津市						95	△	
											合計	944						

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工程	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H25	H26	H27	H28	H29			
											合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考



(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	50 連続立体交差化事業による都市交通の円滑化と良好な都市空間の創出	交付対象	静岡県、沼津市
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度		

